

音更町総合計画審議会会議結果（要旨）

会議名	音更町総合計画審議会 経済部会（第4回）
開催日時	平成27年10月1日（木） 午後7時から午後9時00分
開催場所	音更町役場2階 第3委員会室
委員出席者	島部会長、勝野委員、木村委員、坂井委員、新谷委員、鈴木委員、辰尾委員、林委員
事務局出席者	津本経済部長、福地農政課長、重堂産業連携課長、井原商工観光課長、山本土地改良課長、加藤農業委員会事務局長、傳法企画財政部長、西岡企画調整係長、清水企画調整係主任
議題・諮問内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 部会長あいさつ 2 会議の進行等について 3 議件 <ol style="list-style-type: none"> (1) 音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略について 4 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の審議会の内容及び日程等について
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系 ・音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略の考え方 ・音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略の各施策と第5期総合計画基本計画との関連 ・第5期総合計画後期基本計画見直し案（総合計画審議会専門部会資料）
会議結果	下記のとおり
出された 主な意見等	<p>■音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略について</p> <p>委員：高齢になっても住み続けたいとなった時に、音更の場合はやはり冬が心配なので、公共交通機関のバスが非常に大事なポイントになると思う。</p> <p>事務局：できるだけ皆さんに利用していただいて、路線を確保する考え。</p> <p>委員：移住に関して、ただ情報発信しても人は来ないのでは。具体的な提案をしていかないと難しい。</p> <p>事務局：今後の検討になろうかと思う。</p> <p>委員：TPPに対して何か政策を入れなくてよいのか。</p> <p>事務局：総合計画でTPPに関する記述を盛り込んでいる。社会情勢が変われば当然行政としてもすばやく対応していかなければならないので、必然的に動き出すという理解でお願いしたい。</p> <p>委員：基本目標3の数値目標の出生数2,004人は、積み上げの根拠はあるだろうが、あくまでも数値目標であるので2,000でよいのでは。</p> <p>事務局：検討する。</p> <p>委員：金融機関と連携というのが2箇所出てきている。産業振興に関して金融機関が後押しするというのはわかるが、希望通りの住まいや働く場を得られるように金融機関とも連携とはどういう意味か。</p> <p>事務局：地方創生に絡めたファンドや、移住の関係の後押し等を金融機関も色々と考えており、そういったものを使って、地方創生に役に立たないかということ。すでに色々な動きをしている金融機関もある。</p>

委員：コミュニティバスの問題も、英断は必要かもしれないが、フリー乗降ができたらもっと便利かもしれない。

事務局：路線バスとの関係などトータルで考えたい。

委員：商工業に関する部分について、産業振興という一つの括りにするのではなく、何かを入れることは可能なのか。若者の起業に対する大胆な、どこにもないようなものを出してほしい。

事務局：産業振興支援事業の中で読み取っていただきたい。決して商工業を無視して何もしないということではなく、地方創生に合致するメニューが出てくれば対応できると思う。

※専門部会の開催は今回が最後で、今後は必要に応じ部会長会議で調整するものとし了承された。